

毎年のがん検診受診が 早期発見・早期治療につながります。

がん検診の

Q

&

A



Q “がん”にかかると亡くなる人は何人くらいいるの？

A 国立がん研究センターが発表した2016年予測がん罹患数・死亡数は、**罹患数101万例、死亡数37万人**。罹患数で100万例を超える予測結果が算出されました。検診の重要性が高まっています。

Q どんな“がん”が増えているの？

A 部位別の罹患順位では、
①大腸 ②胃 ③肺 ④前立腺 ⑤乳房 となっています。
男女別では、
男性 ①前立腺 ②胃 ③肺 ④大腸 ⑤肝臓
女性 ①乳房 ②大腸 ③肺 ④胃 ⑤子宮 となっています。

部位別の死亡順位では、
男性 ①肺 ②胃 ③大腸、女性 ①大腸 ②肺 ③胃 となっています。

**おすすめ検査！
前立腺がん検診**

**今年度受けていない方、受ける予定のない方、
ぜひこの機会にご受診ください！**

**今年から郵送検診で
受診できるようになりました。**

**男性が一番多くかかる”がん”
“前立腺がん”**

血液中の「PSA」という物質の量を調べることで前立腺の異常を調べます。

前立腺がんはサイレントキラーと呼ばれ、初期にはほとんど自覚症状がありません。

**おすすめ検査！
大腸がん検診**

**大腸がんは、
早期発見・早期治療で
ほぼ100%治ります！**



採取器具

**2日分の便を採取し、
ポストに投函するだけ！
本当に簡単な検査です！**